

申告書の書き方

～前年又は前年前に申告した方用～ (太枠で囲まれた部分を記入してください。)

《別紙1》

第二十六号様式 (提出用)

令和 7 年 1 月 6 日
尾花沢市長 殿

令和 7 年度

償却資産申告書(償却資産課税台帳)

所有者コード

所有者	1 住所 (ふりがな) (又は納税通知書送付先)	法人の場合は、本店所在地を記入してください。 尾花沢市若葉町一丁目2番3号 (電話 22-1111)	3 個人番号又は法人番号	個人番号(マイナンバー)または法人番号を記入ください。(※)	8 短縮耐用年数の承認	有・無
	2 氏名 (ふりがな) (法人にあってはその名称及び代表者の氏名)	尾花 次郎 尾花 太郎 (屋号)	4 事業種目 (資本金等の額)	(例) 理容業 (百万円)	9 増加償却の届出	有・無
		所有者の方が亡くなり、誰かが事業を引き継ぎ経営する場合は、新所有者を見え消して記入。引き継がない場合は、備考欄に廃業と記入。	5 事業開始年	(例) 令和2年 5月	10 非課税該当資産	有・無
			6 この申告に回答する者の係及び氏名	(例) 雪 次郎 (電話 25-1234)	11 課税標準の特例	有・無
			7 税理士等の氏名	税理士等に依頼している場合、氏名等を記入してください。	12 特別償却又は圧縮記帳	有・無
					13 税務会計上の償却方法	定評法・定額法
					14 青色申告	有・無

資産の種類	取 得 価 値			計 ((イ)-(ロ)+(ハ)) (=)
	前年前に取得したもの(イ)	前年中に減少したもの(ロ)	前年中に取得したもの(ハ)	
1 構 築 物	450000			450000
2 機 械 及 び 装 置	1500000			1500000
3 船 舶				
4 航 空 機				
5 車 両 及 び 運 搬 具				
6 工 具 ・ 器 具 及 び 備 品	2648000	98000	200000	2750000
7 合 計	4598000	98000	200000	4700000

前年中(或いは前年前)に取得したものや、減少したものの価額を「資産の種類」ごとに小計のうえ、下段に合計額を記入してください。

15 市(区)町村内における事業所等資産の所在地

16 借 用 資 産 (有・無)

17 事業所用家屋の所有区分 (自己所有・借家)

18 備考(添付書類等)

① 添付書類がある場合はその名称

② 廃業、解散、転出、休業などがあつた場合は、事実発生年月日等を記入してください。

③ 資産に変更がない場合は、「変更なし」と記入してください。

④ その他、この申告に必要な事項

資産の種類	評 価 額 (ホ)	決 定 価 格 (ヘ)	課 税 標 準 額 (ト)
1 構 築 物			
2 機 械 及 び 装 置			
3 船 舶			
4 航 空 機			
5 車 両 及 び 運 搬 具			
6 工 具 ・ 器 具 及 び 備 品			
7 合 計			

評価額・決定価格・課税標準額については
当市で決定するため、こちらの欄は記入不要です。
(電子申告の方やシステム等運用されている法人は除く。)

既に印字されている内容について、変更・訂正等がある場合は、二重線を引いたうえ余白に正しい内容を記入してください。

※「個人番号又は法人番号の記載欄」には、個人の方は12桁、法人の方は13桁の番号を右詰めで記載してください。
※マイナンバーの記載が無い場合でも、申告書は有効なものとして受理いたします。

種類別明細書(増加資産・全資産用)

令和 7 年度

* 所有者コード *		所有者名		数のうち							
		尾花 太郎 尾花 次郎		枚目							
行 番 号	資産 の 種 類	資産コード	資産の名称等	数 量	取得年月 年 月	取得価額 (イ)	耐用 年 数	減価 残 存 率 (ロ)	課税標準の特例 (ハ) * 課税標準の特例		増加 事由 摘要
									率	コード	
01	1		駐車場コンクリート	1	H15 8	450000	15			1-2 3-4	
02										1-2 3-4	
03	1		【構築物】	1		450000				1-2 3-4	
04										1-2 3-4	
05	2		理容業用設備	1	H20 10	1500000	13			1-2 3-4	
06										1-2 3-4	
07	1		【機械及び装置】	1		1500000				1-2 3-4	
08										1-2 3-4	
09	6		理容椅子	2	H10 4	1500000	5			1-2 3-4	
10	6		湯沸器	1	H11 9	150000	5			1-2 3-4	
11	6		理容スチーム消毒器	1	H12 7	98000	5			1-2 3-4	
12	6		理容 冷暖房クーラー	1	H12 8	500000	6			1-2 3-4	
13	6		看板	1	H20 7	400000	3			1-2 3-4	
14										1-2 3-4	
15	5		【工具・器具及び備品】	6		2648000				1-2 3-4	
16										1-2 3-4	
17	6		パソコン 中古(H30年式)	1	R6 2	100000	2			1-2 3-4	
18	6		消毒殺菌機	1	R6 7	100000	4			1-2 3-4	
19										1-2 3-4	
20										1-2 3-4	
小 計											

前年度までに申告された方は、過去の情報をもとに各項目に印字しています。
新規の取得、廃棄以外の資産で内容に誤りがないか、ご確認ください。

資産が減少した場合には、二重線で抹消してください。

新規で取得したものは、印字内容を例に、各項目を記入してください。
中古品を取得した場合は、資産の名称と共に年式(H・R〇〇年式)も記入して下さい。

「増加事由」欄 1.新品取得、2.中古品取得、3.移動による受入れ、4.その他 いずれかに○印をお願いします。